リチウムイオンニ次電池の高容量化と長寿命化を実現するナノ構造複合負極 【2023年度 2023M-266 JKA補助事業の紹介】 材料の創製技術の開発

東京電機大学 工学部 電気電子工学科 ナノエネルギー研究室 佐藤慶介



JKA Social Action 競輪とオートレースの補助

リチウムイオシニ次電池で使用されるシリコン負極が料の現状と思

シリコンナノ多孔粒子負極材料を用いたリチウムイオン二次電池

負極を構成するシリコン/導電助剤混合比に対して、シリコン含有量を88%にすると...

〇〇高いシリコン含有量による容
〇〇方放電サイクル寿命が低下 量・エネルギー密度の向上



⇒充放電時でのリチウム化/脱リチウム化におけるシリ コンの膨張/収縮の繰り返しによる亀裂と破壊

本研究アプローチ シリコンの利点である高容量化に 加え、充放電サイクルの長寿命 化の両立を目指したシリコン負極 の開発

成果 1: 各種シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料の

ジルコニ アビーズ

産廃シリコンスラッジ粉末を用いたシリコンナノ多孔粒子の製造プロセス

二段階および三段階ボールミル処理により産廃シリコンスラッジ 粉末の粒径の縮小と均一化

金属援用化学エッチングにより産廃シリコンスラッジ粉末表面に 細孔構造の形成



粒子へのリン添加と鉄被覆の製造プロセス

熱拡散によるシリコンナノ多孔粒子内へのリン添加



リン添加/鉄被覆の製造は粒子へのリン添加を行った後、鉄被覆を行った

粒子への多層グラフェン被覆の製造プロセス

高速攪拌処理によるシリコンナノ多孔粒子への多層グラフェン被覆





シリコンナノ多孔粒子および細孔構造へのリン添加と金属被覆の製造プロセス 図1

表1

各種シリコンナノ多孔粒子の表面形態と粒径分布

Si nanoporous particles







ン添加シリコンナノ多孔粒子、鉄被覆シリコンナノ多孔粒子、リン添加および鉄被覆シリコ ンナノ多孔粒子の粒径分布の平均粒径と標準偏差

材料	平均粒径(nm)	標準偏差(nm)
シリコンナノ多孔粒子	111.6	6.7
リン添加シリコンナノ多孔粒子	151.3	10.3
鉄被覆シリコンナノ多孔粒子	143.6	12.4
リン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子	163.7	10.9

ジ約150nm以下の平均粒径で20%以下の分布幅を有する粒径分 布を達成

三段階ボール処理後のシリコンスラッジ粉末から作製したシリコンナノ多孔粒子、リ 図2 ン添加シリコンナノ多孔粒子、鉄被覆シリコンナノ多孔粒子、リン添加および鉄被覆シリコ ンナノ多孔粒子のSEM像と粒径分布

Nano Energy Laboratory

東京電機大学

Tokyo Denki University



各種シリコンナノ多孔粒子への多層グラフェンの被覆状態

各種シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料の電気伝導







図3 シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料、リン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン 複合材料、リン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料のEDX元素マッピング画像

ジ 粒子表面への一様な多層グラフェンの被覆を達成

図4 シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料、リン添加シリ コンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料、リン添加/鉄被覆シリコ ンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料のSPM像と電流像

(C)

粒子/集電体間および粒子間での**伝導パスの確保** ならびに一様な電気伝導を達成

成果 2: シリコンナノ多孔粒子負極材料を用いたリチウムイオン三次電池性能





図5 シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極、リン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極、リン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極を用いたハーフセ ルの構造図と導電助剤有無の各種シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極を用いたハーフセルのサイクル数に対する充電容量保持率の変化

導電助剤有無の各種シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極を用いたハーフセルの性能比較 表2

負極材料	1サイクル時の充電容量 (mAh/g)	100サイクル時の充電 容量保持率 (%)	2500mAh/g以上の充電 容量を得たサイクル数 (サイクル)	90%以上の充電容量 保持率を得たサイクル数 (サイクル)
シリコンナノ多孔粒子/ 多層グラフェン負極	1957.2	35.9	11	15
リン添加シリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン負極	2181.7	32.5	3	11
リン添加/鉄被覆シリコンナノ 多孔粒子/多層グラフェン負極	1048.5	47.3	0	3

負極材料	1サイクル時の充電容量 (mAh/g)	100サイクル時の充電 容量保持率 (%)	2500mAh/g以上の充電 容量を得たサイクル数 (サイクル)	90%以上の充電容量 保持率を得たサイクル数 (サイクル)
シリコンナノ多孔粒子/ 多層グラフェン/導電助剤負極	1759.0	43.8	0	2
リン添加シリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン/導電助剤負極	1689.0	38.4	0	16

導電助剤無のリン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェ ン負極において、リン添加による粒子の導電性向上と粒子 表面での導電性グラフェン被覆により高い充電容量を達成 😳 導電助剤無のリン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子/多層 グラフェン負極において、粒子/多層グラフェンの高導電性 と粒子表面の鉄シリサイド層による安定した保護被覆層 (SEI:電解質液の還元分離生成物)の形成により100サイ クル時において高い充電容量保持率を達成

| 導電助剤有のリン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェ| ン負極において、リン添加粒子/多層グラフェンの高導電性



Nano Energy Laboratory



▶ 産廃シリコンスラッジ粉末から作製したシリコンナノ多孔粒子の粒 径制御技術、多層グラフェン被覆技術、シリコンナノ多孔粒 子/グラフェン複合材料の創製技術、シリコンナノ多孔粒子/ 集電体間ならびに粒子間の電気伝導を向上させる技術を確立 ▶シリコンナノ多孔粒子の粒径の縮小と均一化、リン添加と鉄/多層 グラフェン被覆の最適化による長サイクル数での高容量保持率

得られた成果

〒120-8551

東京都足立区千住旭町5番

東京電機大学 工学部 電気電子工学科
ナノエネルギー研究室 佐藤慶介

東京電機大学

Tokyo Denki University

E-mail: satok@mail.dendai.ac.jp

Web site: http://www.eee.dendai.ac.jp/eee/labo/sato/sato.html



を実現